

1 . 件名 : 「福島第一原子力発電所 6 号機残留熱除去ポンプ (B) 圧力抑制室吸込弁駆動部のシャフト折損について」及び「福島第一原子力発電所 1 / 2 号機排気筒ドレンサンプピット水位低下事象について」

2 . 日時 : 令和 2 年 2 月 3 日 (月) 1 3 時 3 0 分 ~ 1 4 時 3 8 分 (1 回目)
1 6 時 5 7 分 ~ 1 7 時 0 2 分 (2 回目)

3 . 場所 : 原子力規制庁 3 階会議卓

4 . 出席者

原子力規制庁

長官官房総務課事故対処室 齊藤補佐、篠田係員

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室 高松係員

東京電力ホールディングス株式会社 (以下「東京電力」という。)

福島第一廃炉推進カンパニー プロジェクト計画部

運転・保安グループマネジャー (1 回目の面談のみ)

運転・保安グループ担当

他 2 名 (1 回目の面談のみ)

5 . 要旨

(1) 原子力規制庁は、東京電力から、「福島第一原子力発電所 6 号機残留熱除去ポンプ (B) 圧力抑制室吸込弁駆動部のシャフト折損について」及び「福島第一原子力発電所 1 / 2 号機排気筒ドレンサンプピット水位低下事象について」に係る発電用原子炉施設故障等報告書の提出があり、これらについて形式要件が整っているか等の確認を行った結果、説明内容に事実と異なる記載が認められた。これを受け、東京電力は今回提出の報告書を一旦取り下げ、修正する旨の申し出があった。

(2) 原子力規制庁は再度東京電力から報告書の提出を受け、形式要件が整っているか等の確認を行った。その結果、上記修正箇所を含め問題は認められなかったことから、1 7 時 0 2 分にこれら報告書を受理した。

6 . 資料

・原子炉等規制法に基づく発電用原子炉施設故障等報告書

<https://www.nsr.go.jp/data/000300326.pdf>

<https://www.nsr.go.jp/data/000300325.pdf>